

株式会社 中川工業所

DX宣言書

2026年3月10日
株式会社 中川工業所
代表取締役 中川 正剛

□ 経営理念

製造から施工まで基本を徹底し、数十年先まで形に残る安全と信頼を築く

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ 社内業務のDXを推進し、将来を見据えた持続可能な仕組みづくりを推進します
- ◆ デジタル技術を活用することで、お客さまからの信頼を得るとともに、従業員が働きやすい安全な職場づくりに努めます

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ~ 2026年8月)

戦略 「属人化解消に向けた取り組みを検討し、DX実行計画の策定」

施策 ・ 属人化の解消や防止のため、DX施策を検討

【施策の具体例】

- 在庫管理、日報等の業務標準化のため、作業手順や社内ノウハウ等の情報を収集し蓄積
- 勤怠管理と給与計算システムの連携を実施
- ・ データの保全性向上のため、サーバのクラウド化を検討
- ・ 一連の検討内容を、DX実行計画として整理

➤ フェーズ2(2026年9月 ~ 2028年3月)

戦略 「DX実行計画の推進と持続可能な仕組みづくり」

- 施策 ・ 事業承継を見据えて、手作業で属人的に仕事を習得する仕組みから、作業手順やノウハウを共有し、平準化することで、仕事を習得する仕組みへ移行
- ・ 業務プロセスや手順の簡易マニュアルを作成し、現担当者以外も対応可能な体制を構築
 - ・ DX推進により創出した余剰時間を活用し、福利厚生制度の拡充等を検討することによって、従業員にとって働きやすい環境を整備

➤ フェーズ3(2028年4月 ~ 2029年3月)

戦略 「DXによる更なる働きやすさの追求と認知度向上」

- 施策 ・ DX推進による効果創出を加速させるため、成功した事例を定期的に社内SNSを活用して共有
- ・ 持続可能な経営体制確立に向けて、次世代リーダーの育成と権限移譲の段階的实施
 - ・ 従業員が日常業務で感じる課題等を自由に提案できる制度の導入を検討
 - ・ 充実した福利厚生内容をホームページやメディア等で発信することで、採用数の増加を実現

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ DX実行計画の策定 : 完了(~2026年8月)
- ・ 簡易マニュアルの作成 : 完了(~2028年3月)
- ・ 従業員の採用数 : 3名採用(~2029年3月)